

- ◆ 暖冬少雪といわれた今冬においても、各機関連携で注意喚起や、お願い事項を共同広報として訴え、TV、新聞各社を通じ道路利用者に広く呼びかけを実施
- ◆ 北陸整備局管内では、「出控え」を8回、「通行止めの可能性」を16回の情報発信を実施
- ◆ 実際に通行止めとなった回数は2回だが、事前の広報により、道路利用者の行動変容を促し、混乱のない道路管理につながった

## ■出控えの呼びかけについて

[illegible]

### ■大雪の影響による通行止めの可能性がある区間について

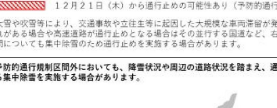
[illegible]

【北陸地方整備局管内】  
大雪による通行止めの可能性のある区間  
(12月21日 木 14時00分時点)

【大雪による通行止めの可能性】  
 12月21日(木)から通行止めの可能性あり(予断の通行規制区間)

大雪や吹雪等により、交通量数や立往生等に起因した大規模な車両滞留が発生するおそれがある場合や高速道路が通行止りとなる場合はその進行する国道など、右表以外の区間についても集中管理のため通行止めを実施する場合があります。

※予断の通行規制区間外においても、降雪状況や周辺の道路状況を踏まえ、通行止めによる集中除雪を実施する場合があります。



[illegible]

令和5年12月28日  
Press Release



国土交通省  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

国土交通省 北陸地方整備局  
東日本北海道建設株式会社 新潟支社  
中日本北海道建設株式会社 盛岡支社

**令和5年12月21日からの大雪における  
北陸地方の交通状況について**

12月21日からの大雪の影響が周辺地域に及ぼす影響については、  
北陸地方の交通状況についてとまとめましたのでお知らせします。

○12月18日(月)に「大雪に関する緊急発表」、19日(木)に「緊急発表-伴1件」共同発表を実施し、21日(木)から大雪への備えを呼びかけました。

○大雪となった21日(木)から23日(土)にかけての交通量↓前週比  
①下り ↓約減少2割減 (大宮線は約1割増減、小宮線は約2割増減)  
②上り ↓約減少1割減減

○天候が回復した24日(日)は前週並みに交通量が回復

○様々の産業やサービス、大きな運送の乱れを見ても報道管理につながりました。引き続き、大雪予想時は、不要不急の出出を控えたいただきますようお願いいたします。

<各路線の交通状況> 新幹線・普通列車・バス・道路の通行状況・船舶の航行状況・航空機の運航状況  
※ 1時間単位で発表するのではなく、概算として発表しています

**■問い合わせ先**

国土交通省の交通状況に関すること  
国土交通省 国土政策課 東北 北支庁 一室 (内線 4411)

大宮管内の緊急発表・道路管理状況に関すること  
大宮管内 大宮地区 東北 建設 部 (内線 4414)

① 急な気象変化 切羽付対策等に関するお問い合わせ  
電話 0275-260-8880(代)

北陸地方に関すること  
北陸地方整備局に一般のご相談、(土木)事業関係お問い合わせ(一般)内務課、総務課、環境課、土地開発課  
近畿日本鉄道建設株式会社 東京営業センター  
近畿日本鉄道建設株式会社 盛岡支店  
電話 0130-953-229

[illegible]

## ■出控え広報の効果検証

